

# 看護の日に健康アドバイス



城西病院  
看護部



看護の日の12日、城西病院看護部は、病院を訪れる人たちの身長・体重・血圧などを測定し、健康アドバイスをしました。このイベントは、毎年5月12日（休日に当たる場合はその前後）に実施しています。今年は視力検査も新たに加われました。

血圧測定では、看護師が聴診器を当てて不整脈などを見たり、尿酸値が気になる人には管理栄養士が食事のアドバイスを行いました。イベントに参加した人たちは、食塩無添加のだしやだしつゆをお土産にもらいました。

看護の日は、近代看護教育の母、ナイチンゲールの誕生日にちなんで、国際看護師協会が1965年に5月12日を「国際看護師の日」に制定。日本では厚生労働省が1990年に「看護の日」に制定しました。

平成26年5月13日

## ナイチンゲール誓詞

われはここに集いたる人々の前に厳かに神に誓わん——  
わが生涯を清く過ごし、わが任務（つとめ）を忠実に尽くさんことを  
われはすべて毒あるもの、害あるものを絶ち、  
悪しき薬を用いることなく、また知りつつこれをすすめざるべし  
われはわが力の限りわが任務の標準（しるし）を高くせんことを努むべし  
わが任務にあたりて、取り扱える人々の私事のすべて、  
わが知り得たる一家の内事のすべて、われは人に漏らさざるべし  
われは心より医師を助け、わが手に託される人々の幸のために身を捧げん

ナイチンゲール聖詞は、看護学校などで、臨床実習の前の戴帽式で唱和し、看護師になる決意を改めて厳かな式の中で確認しています。

ナイチンゲールの偉業をたたえ、その教えをもとに、1893年にアメリカ・デトロイトの看護学校が、「ヒポクラテスの誓い」にならい、作成したものです。